





エコグリーン とちぎ
ECOGREEN TOCHIGI

管理型産業廃棄物最終処分場



事業概要 Business overview

施設名	エコグリーンとちぎ
施設の種類	管理型産業廃棄物最終処分場
敷地面積	13ha
埋立期間	12 年間
管理期間	2 年間
事業主体	栃木県
整備・運営会社	株式会社クリーンテックとちぎ
施工会社	株式会社熊谷組 クボタ環境エンジニアリング株式会社

工期	着工 2020 年 7 月 / 竣工 2023 年 8 月
受入 廃棄物	燃え殻、汚泥、廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリート及び陶磁器くず、鉱さい、がれき類、ばいじん、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、施行令第 2 条第 13 号廃棄物、北沢不法投棄撤去物

施設概要 Facility overview

埋立地

構造形式	被覆（屋根掛）型処分場、無放流（クローズド型） 被覆により飛散を防ぎ、無放流により環境に負荷を与えません。
屋根面積	50,175m² (幅 180m × 奥行 278.75m)
埋立面積 ・容量	埋立面積 : 約 48,000m² 埋立容量 : 約 600,000m³
埋立構造	準好気性埋立構造
埋立方式	サンドイッチ方式
埋立地 の構造	切土：岩盤 盛土：土質改良及び補強済み盛土材

浸出水処理施設

処理方式	アルカリ凝集沈殿処理 + 生物処理 + 凝集膜分離処理 + 高度処理 + 脱塩処理 + 消毒・散水
処理能力	100m³/ 日
散水	散水に使用する水は主に、浸出水処理施設により浄化された処理水を循環利用します。
防災調整池	総容量 10,650m³、調整容量 8,300m³

エコグリーンとちぎ［管理型産業廃棄物最終処分場］

発行者：株式会社クリーンテックとちぎ ／ 発行日：2023 年 11 月

Concept

最新の技術で環境と共に、地域と共に生きる

美しいとちぎの自然を未来へと継承するべく、栃木県と民間企業が共に力を合わせてPFI事業により管理型産業廃棄物最終処分場の誕生を実現しました。
廃棄物に触れた水を周辺に放流することなく施設内で浄化・循環利用する最新の技術で、環境に配慮します。
これからも、地元の皆様をはじめ、多くの県民の皆様に信頼され、安全で安心な全国に誇れる処分場となるよう取り組んでまいります。

About “Private Finance Initiative”

PFI事業とは

公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法です。

地方自治体

低廉で良質な
公共サービスの提供

1. 初期投資が少なくてすむ
（事業資金の調達はPFI事業者）
2. 財政支出の平準化
3. 事業コストの削減 等



住民

良質な公共サービスの享受

1. 民間ノウハウ活用による公共サービスの質向上
2. 税金の効率的活用 等

PFI事業者

新しい事業機会の創出

1. 提案からの事業参画が可能
2. 新たな事業の創出
3. 一括発注、性能発注による各種ノウハウの活用ができる
4. 新たな技術、手法の開発が可能 等



About

エコグリーンとちぎの特徴

安全、環境保全を徹底し、地域の皆様、事業者の皆様と共に実現する当施設の技術や施設についてご紹介いたします。

テクノロジーとエコロジーの共生

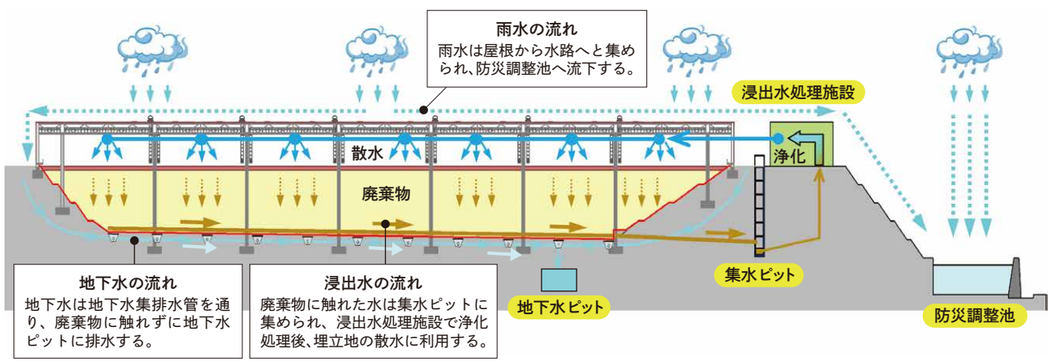
安全	最新技術を導入した 安全性の高い施設を整備
環境保全	徹底した環境モニタリング を実施
実績	民間最終処分場の 運営実績を有する企業が関与

地域の皆様、排出事業者の皆様との共生

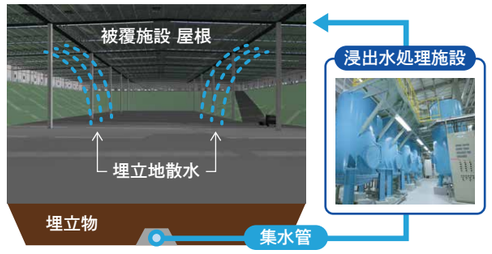
安心	積極的な情報開示と徹底した管理により、環境負荷を低減させた「美しい処分場」を実践
地元貢献	地元人材の雇用、地元企業産の資材の活用を推進
環境啓発活動	子供たちの環境教育の場として 施設内には学習向け展示を採用

エコグリーンとちぎの循環技術

エコグリーンとちぎでは廃棄物の処理に使用した水をすべて再生させ、循環利用しています。
埋立地を天候（風雨等）に左右されにくい被覆構造にすることで、廃棄物と水の安定的な管理を可能にしています。
また、浸出水処理施設棟では濃縮塩の再利用として、排水処理施設で使用できる消毒剤の生成をしています。



被覆施設棟（埋立地）



被覆施設の特徴

環境配慮に特化した設備を導入しています。

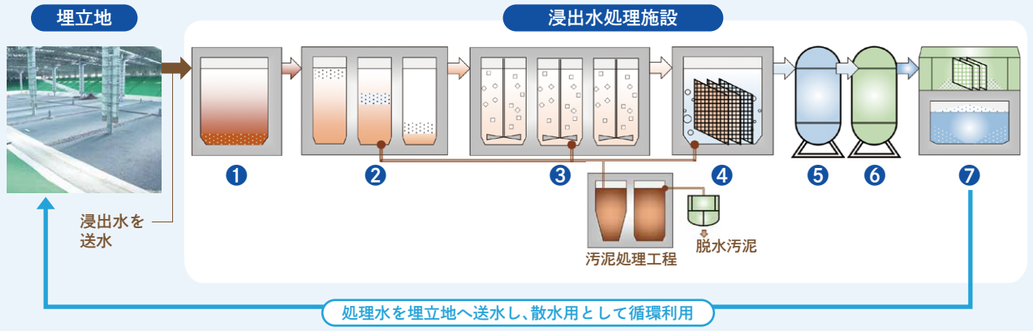
準好気性埋立構造	浸出水やガスを排出させ、集水管に空気を入れることで廃棄物の安定化を図ります。
散水設備と循環システム	処理水を完全再利用しています。
省エネ照明	自然光を採光する屋根構造により電力を大幅に削減しています。
多重の遮水構造	漏水検知システムとベントナイト系遮水材料を含む多層の遮水構造により処理水の漏水を防止します。
運搬車洗浄	荷下ろし後の車両のタイヤを洗浄し、場内廃棄物の場外持ち出しを防止します。

浸出水処理施設棟

浸出水処理施設棟とは

埋立地内での散水によって廃棄物に触れた汚水（浸出水）を薬品や微生物で浄化する施設で、浄化された水は散水用水として循環利用することで場外への無放流を実現しています。

VOCs 処理設備　北沢不法投棄物に含まれる可能性がある揮発性有機化合物（VOCs）の除去も可能な設備です。



1 浸出水調整・沈砂
埋立地から送水された浸出水を貯水し、調整、沈砂を行います。

2 アルカリ凝集沈殿
水中のカルシウムや重金属を大きな粒子にし、沈殿させて除去します。

3 生物処理
水中の有機物を、微生物の餌として分解します。

4 凝集膜分離（浸漬膜処理）
沈殿ろ過工程を精密ろ過膜により、細かな濁りまで除去します。

5 活性炭吸着処理
凝集膜分離後にわずかに残った有機物などを吸着除去します。

6 重金属キレート処理
微量に残った鉛などの重金属類を除去します。

7 脱塩処理（電気透析）
散水用水とするため、浸出水に含まれる塩類を除去します。

計量棟

計量棟の特徴

受付	搬入廃棄物・マニフェストと契約内容に相違が無いか確認します。
安全性確認	監視カメラと放射線測定装置を設置し、全搬入車両の廃棄物をチェックします。
安全搬入	搬入車両は全台予約制で、安全運転を徹底するための講習会を事前に受けた車両のみ受入を行います。

管理棟（見学施設）

管理棟の特徴

モニタリング	・トレーサビリティを確保した独自の廃棄物管理システムを導入しています。 ・廃棄物の種類、量、埋立場所等の情報の記録や廃棄物サンプルを保管・管理しています。
見学エリア	・屋内見学ができる専用通路を導入しています。 ・見学、体験、実験が行える体験学習施設です。 ・バリアフリー設計を採用しています。



Our efforts

私たちの取り組み

安心・安全で環境に優しく、学びのある開かれた
処分場であるための活動をご紹介します。

学びの場・地域交流

施設全体を安全に見学できるコースや学習コーナー等と併せて、地域住民の方々が集い憩えるコミュニティ活動の場としての機能を有する施設です。

学習エリア

- 管理棟内で見学、体験、実験が行える充実した環境学習の機能を備えます。
- 本処分場だけでなく、地元紹介や環境についても学べる施設です。
- 地下水のモニタリングデータや過去の活動写真の閲覧ができます。

住民による監視システム

- 住民、学識経験者、行政で構成する安全推進協議会を開催し、運営状況の報告・意見交換等を定期的に行います。
- 見学会の開催など、住民の皆様に運営の状況等について確認いただきます。
- 環境モニタリングの調査結果について公表します。
- 那珂川町ケーブルテレビにおいて施設の状況をリアルタイムで視聴可能です。



大会議室 兼 防災避難室



放射線検出装置

安全対策

「多重安全システム」を備えた安全で安心な最終処分場

安全性の高い施設、信頼性の高い管理運営、地域との情報共有など、幾重もの安全対策を行っています。これらにより、周辺の環境に配慮しながら安全に埋め立て処分を行います。

計量棟	監視カメラと放射線測定装置を設置し、全搬入車両の廃棄物の安全性確認を行います。
環境保全	地下水、騒音・振動、悪臭などの環境モニタリングを実施しています。
防災拠点	災害時の避難場所として、地域住民の方へ大会議室を開放し水、非常食等の提供を行います。
環境管理	ISO14001 に準拠した環境管理の実践をしています。

エコ活動

再利用・有効利用・省エネの導入事例

水質	環境保全	濃縮塩の再利用により CO2 排出量を削減しています。
電気	太陽光パネル	外灯や浸出水処理施設棟の屋上には太陽光パネルを設置し、施設内の電力として利用されます。
	省エネ	被覆施設棟の屋根面には、自然光を取入れる省エネ照明システムを導入しています。



太陽光パネル

Abuot Nakagawa-machi

那珂川町について

出典：那珂川町生活環境課



馬頭広重美術館（ばとうひろしげびじゅつかん）

歌川広重の肉筆画や浮世絵を中心に展示されています。建物には地元産の八溝杉が使われており、浮世絵の世界観と調和した落着きのある美術館となっています。



うなぎ

町内事業者が、地元製材業者による間伐材を活用した木質バイオマス発電の余熱を活用して稚魚から養殖しています。町のブランド認定品にもなっています。



小砂焼き（こいさごや）

硬くて丈夫な品質と、金結晶（きんけっしょう）と呼ばれる金色の艶が特徴であり、窯元によって個性豊かな味わいがあります。県の伝統工芸品にも登録されています。

Access & Contact

アクセス・お問い合わせ

お車でのアクセス

1. 東北自動車道 矢板 IC から約 30Km、那須 IC から約 45Km、黒磯板室 IC から約 37Km
2. 常磐自動車道那珂 IC から約 54Km、高萩 IC から約 70Km
3. 北関東自動車道宇都宮上三川 IC から約 48Km、真岡 IC から約 49Km

エコグリーンとちぎ［管理型産業廃棄物最終処分場］

栃木県那須郡那珂川町和見 1918 番
株式会社クリーンテックとちぎ
TEL 0287-82-7000 ／ FAX 0287-82-7081
http://www.clean.ne.jp/tochigi/



施設見学　Facility tour

エコグリーンとちぎでは、開かれた最終処分場を目指して積極的に視察・見学を受け入れています。
施設見学につきましては上記お問い合わせ先にご連絡ください。

環境学習　車いす対応　多目的トイレ　エレベーター　駐車場あり 大型バス（可）　手すり（一部なし）

